

EVENT

源氏に縁歴史の宝庫

祖師野八幡宮

(下呂市金山町)



鎌倉八幡宮を分霊、勅請して建立された源氏ゆかりの祖師野八幡宮=下呂市金山町片桐野

頼朝の兄 伝説残る太刀奉納



祖師野八幡宮の祖師野。年に1度ツバキ油で塗かれれる

おすすめ
コ-1-

飛騨(美濃の境)に位置する下呂市金山町祖師野に、世文化財の宝庫とも呼ばれる。祖師野八幡宮は1181年(承安2年)に源氏の氏平(源頼朝の兄)・源義親(源義経の子)が神・鎌倉八幡宮(神奈川県秦野市)と遷座されたと伝わる。

太刀・祖師野持

が神剣として奉納されているほか、大蛇石経や木造狛犬などの

文化財を多数所蔵し、中

世文化財の宝庫とも呼ばれる。

祖師野八幡宮は1181年(承安2年)に源氏の氏

平(源頼朝の兄)・源義親(源義経の子)が神・鎌倉八幡宮(神奈川県秦野市)と遷座されたと伝わる。

鎌倉の鶴岡八幡宮を分霊として信仰を集め、勅請して建立された小社が前史。1415年に現

る。近隣の美濃飛驒20万村の総社として信仰を集め、

ようど、村に残った祖師野丸を奉祀するため神社を建

立たせられる。源義太の妻は、力が強

いといつ意味。大ヒビを仕立たせられる。

悲愴した村人は恩義に報い

よほど、村に残った祖師野丸を奉祀するため神社を建

立たせられる。源義太は戦死したが、

やがて義戦は戦死したが、

悲愴した村人は恩義に報い

よほど、村に残った祖師野丸を奉祀するため神社を建

立たせられる。源義太の妻は、力が強

いといつ意味。大ヒビを仕立たせられる。

悲愴した村人は恩義に報い

よほど、村に残った祖師野丸を奉祀するため神社を建

立たせられる。源義太の妻は、力が強

いといつ意味。大ヒビを仕立たせられる。

悲愴した村人は恩義に報い

よほど、村に残った祖師野丸を奉祀するため神社を建

立たせられる。源義太の妻は、力が強

いといつ意味。大ヒビを仕立たせられる。

伯耆(鳥取県)の刀工・安綱の作。1159年の平治の乱で平清盛に敗れた義平が祖師野を訪れた際、村の娘を人身御供にするなど悪行で人々を苦しめていた怪獣(大ヒビ)を愛刀で若屋に追いつめて退治した。

吉代人の勇力がうなづかせるともいわれ岩屋岩蔭遺跡の神社奥の岩屋で義平が大蛇に迷走したと伝わる同町岩屋

案内

祖師野八幡宮 住所 下呂市金山町祖師野
方面へ車で車道約15分。岩屋屋敷跡まで車道から
岩屋屋敷跡方面に約10分。問い合わせは金山町観光
協議会 電話 0576(23)3544。

感心します。(村淳子)

たといふ。やけの歌詞の中にも、祖師野の宮が出来て、拝殿の内部には古来鷲や百人一首の木札がすりと掛けられ、歴史

が感じさせます。(村淳子)

柱の周囲は、都合のいい木を

つたといふ。やけの歌詞の中にも、祖師野の宮が

出来て、拝殿の内部には

古来鷲や百人一首の木札が

すりと掛けられ、歴史

が感じさせます。(村淳子)

柱の周囲は、都合のいい木を

つたといふ。やけの歌詞の中にも、祖師野の宮が

出来て、拝殿の内部には

古来鷲や百人一首の木札が

すりと掛けられ、歴史

が感じさせます。(村淳子)

柱の周囲は、都合のいい木を

つたといふ。やけの歌詞の中にも、祖師野の宮が

出来て、拝殿の内部には

古来鷲や百人一首の木札が

すりと掛けられ、歴史

